

<教育者向けオンライン研修>

# 水俣学修で感じさせたいこと

筑紫野市立天拝中学校 稲田泰典 校長

水俣の授業を継続的に取り組まれ、かつ修学旅行先に水俣を選択されている校長先生にお話いただいた。学校でどのような授業を展開したのかという事例を「なぜ、子どもたちを水俣に導いたのか?」という想いを含め伝えていただいたオンライン講演記録。

主	催	水俣から学ぶティーターズネットワーク
共	催	(社) 環不知火プランニング
助	成	熊本みらい基金
協	力	神戸市立小学校(司会進行: 竹中美香子)
コーディネーター		(社) 環不知火プランニング 代表・森山亜矢子

<教育者向けオンライン研修>

## 水俣学修で感じさせたいこと

筑紫野市立天拝中学校 稲田泰典 校長

2023年1月7日(土)

内容:水俣の授業を継続的に取り組まれ、かつ修学旅行先に水俣を選択されている校長先生にお話いただいた。学校でどのような授業を展開したのかという事例を「なぜ、子どもたちを水俣に導いたのか?」という想いを含め伝えていただいたオンライン講演記録。

司会進行:森山 亜矢子

環不知火プランニング代表、森山亜矢子です。参加者の皆さま、新年早々、パソコンの前に座っていただきありがとうございます。コロナ禍は決して良い出来事ではありませんでしたが、このように、今まで面識がなく、遠方でなかなか交流する機会がなかった人と接触のチャンスも生まれました。私も含め社会で、このようなスキルがアップしたので、チャンスを広げる一助になっているかと思います。悪いことばかりではないかなという気はしています。

そのチャンスを生かし、本日は福岡県筑紫野市立天拝中学校稲田校長先生に「水俣学修で感じさせたいこと」というテーマで、学校での実践を含めた貴重なお話をしていただきます。稲田さんのお話の後は質問を受け、参加者のみなさんとの意見交換などを行い、終了時間は11時半の予定です。ちなみに昨日時点での参加者構成は、教育関連が60%、教育フォロー団体18%、学生11%、その他11%という比率です。

水俣の出来事から、どういうふうに社会問題、世界の問題と関連付け、そして子どもたち若者たちの活力とするか、悲しみとか苦しみを刷り込み続けるだけではなく、若い人たちの活力とするのが一番大切なことかなというふうに思います。

先生のお話の最中、チャットに質問や感想など書いていただければ幸いです。本日は、貴重な研修の機会なので、記録させていただくことご了承ください。

本来ならば、水俣と筑紫野市を繋ぎオンラインで行うところを稲田校長先生には水俣まで

お越しいただいております。よろしくお願いいたします。それから私とともにオンライン研修会を進行してくださる神戸市立だいいち小学校の竹中美香子教頭先生も水俣に来ていただいております。では早速、進行を竹中さんにバトンタッチします。よろしくお願いいたします。

司会進行：竹中美香子

よろしくお願いいたします。自己紹介いたします。「水俣から学ぶティチャーズネットワーク」で以前、小学校のワークシートを作成担当させていただきました。私は、普段の授業では、あまりワークシートなどは使いません。子どもたちの色々な意見を引き出しながらその場で考えていきたいと思いながら、授業を行っています。ですが、ワークシートは、一つの授業パターンとして、「水俣から学ぶこと」を広めるため作った次第です。また、参加者の方たちのお話をお伺いすることも楽しみにしています。では早速、稲田先生お話の方、よろしくお願いいたします。

講話：稲田泰典校長

おはようございます。福岡県の筑紫野市立天拝中学校で校長しております、稲田と申します。筑紫野市というのは、福岡市の南部にあるいわゆる周辺都市になりまして、隣には、太宰府市、太宰府天満宮があるところです。

天拝中学校一学年が大体100人ぐらいの福岡都市圏の中では小さな学校になります。私について、この人誰だろう？と思われる方も多いかと思います。水俣でお話しをしたり、交流会に参加することはなかったのですが、ご存じの方もいないと思いますので、簡単に自己紹介からさせていただければと思います。

私が、自分の軸としてずっと取り組んできたのが「同和問題」です。福岡県は同和問題について中心的に取り組んでいる地域です。いろんな社会問題を自分で学びながら同和問題を見つめ直していくというようなことをずっとやっています。最初は、加配教員として、いろいろな同和地区の人たちと交流をしまいいりました。それは今でも続いています。その後、研究団体に仕事をするようになり、40代以降は、教育行政の中で「人権教育」や「同和教育」をやっていました。そして、現場に戻り管理職になった今、もちろん、同和問題もやっていますけども「修学旅行に関しては、水俣で」ということで取り組んでいます。